

地理歴史 科	科目名	沖縄の歴史	担当者	金城 勝則
履修学科	情報技術科・インテリア科・デザイン科・調理科			
履修学年	第 2 学年	履修単位	2 単位	
概要及び目標	沖縄の歴史と文化に興味・関心を持たせ、主体的に学ぶ力や、郷土の歴史・文化について考える力の基礎を養う。			
評価基準 及び方法	○各学期の定期考査 ○小テスト ○調べ学習レポート ○プリント（ファイル）まとめ ○授業態度・意欲			
使用教科書 及び教材	教科書『書き込み教科書 琉球・沖縄の歴史と文化』（新城 俊昭 著 / 東洋企画）			
その他留意点	① 琉球・沖縄の歴史的特質や諸地域との交流の把握、文化や伝統に興味関心を持たせること。 ② 琉球・沖縄の文化について主題を設定し追求することで、歴史的な見方や考え方を身に付けさせること。			

学習計画

月	単元名	学習内容と方法	備考
4	先史時代の沖縄	旧石器時代と貝塚時代について理解できるようにする。 資料・年表を利用し、日本史との年代関係を理解する。	
5	琉球王国の時代	グスクとは何か、王国誕生、尚巴志の統一、王国の繁栄、朝鮮中国との交易、三線の伝来などを理解する。	中間考査
6			期末考査
7	薩摩の侵入と琉球王国	島津氏の侵入、薩摩の琉球侵攻と支配、蔡温の王府再建、農民の生活、人頭税、琉球の産業、琉球文化等について理解する。	レポート
9			
10	琉球王国から沖縄県へ	明治政府による「琉球処分」で琉球王国の解体の流れを理解するとともに、欧米の明治政府への圧力を考える。	中間考査
11			期末考査
12	十五年戦争と沖縄	十五年戦争と日中戦争のはじまり、軍国主義教育の開始、沖縄戦の状況について理解を深める。	
1	米軍統治下の沖縄	戦後からの回復、米軍基地建設、米軍支配、そして日本復帰への道をたどる。	レポート
2	復帰後の沖縄	復帰をどう受け止めたか、何が変わったか、基地問題の変化、21世紀の展望と沖縄文化の発展について考える。	学年末考査
3			レポート